

1. 需給見通し

農林水産省は、「砂糖及びでん粉の価格調整に関する法律」（昭和40年法律第109号）により、でん粉に関して適切な価格調整を図るため、半期ごとにでん粉の需給見通しを公表している。9月に公表したでん粉の需給見通しの概要は、次の通り（詳細は2019年11月号参照）。

でん粉の需給見通し

【平成30でん粉年度（見込み）】

需要量：268万トン（前年度比0.3%増）

供給量：269万4000トン（同0.3%増）

【令和元でん粉年度（見通し）】

需要量：272万6000トン（同1.7%増）

供給量：275万1000トン（同2.1%増）

表1 でん粉の需給見通し

（単位：千トン）

| | | 平成29でん粉年度 （実績） | 平成30でん粉年度 （見込み） | | 令和元でん粉年度 （見通し） | | | |
|----|------------------------|-------------------|--------------------|-------|-------------------|-------|-------|-------|
| | | 計 | 10-3月 | 4-9月 | 計 | 10-3月 | 4-9月 | 計 |
| 需要 | 糖化製品 | 1,737 | 804 | 982 | 1,786 | 822 | 992 | 1,814 |
| | 化工でん粉 | 323 | 159 | 166 | 325 | 165 | 165 | 330 |
| | その他（製紙用、ビール用、片栗粉など） | 614 | 284 | 286 | 570 | 284 | 299 | 582 |
| | 合計 | 2,673 | | | 2,680 | | | 2,726 |
| 供給 | 前年度繰り越し | 9 | | | 12 | | | 14 |
| | 国産いもでん粉（生産量） | 211 | 195 | — | 195 | 212 | — | 212 |
| | かんしょでん粉 | 29 | 27 | — | 27 | 30 | — | 30 |
| | ばれいしょでん粉 | 182 | 168 | — | 168 | 183 | — | 183 |
| | 調整金 徴収 対象 | | | | | | | |
| | コーンスターチ | 2,303 | 1,073 | 1,242 | 2,314 | 1,077 | 1,261 | 2,338 |
| | 輸入でん粉 （糖化製品、化工でん粉用） | 135 | 69 | 75 | 144 | 78 | 75 | 153 |
| | 輸入でん粉（その他用） | 9 | 5 | 7 | 12 | 9 | 7 | 17 |
| | 小麦でん粉 | 17 | 8 | 9 | 17 | 8 | 9 | 17 |
| 合計 | 2,685 | | | 2,694 | | | 2,751 | |
| | 次年度繰り越し | 12 | | | 14 | | | 25 |

資料：農林水産省「でん粉の需給見通しについて」

注1：でん粉年度とは、10月から翌9月まで。

注2：ラウンドの関係で合計と内訳が一致しない場合がある。

表2 国内産いもでん粉の需給見通し

(単位：千トン)

| | | | 令和元年10月～令和2年3月 (見込み) | | | 令和2年4月～9月 (見通し) | | | 令和元でん粉年度計 | | |
|----------|-----------------|-------|-------------------------|--------------|-----|--------------------|--------------|-----|-------------|--------------|-----|
| | | | かんしょ でん粉 | ばれいしょ でん粉 | 上期計 | かんしょ でん粉 | ばれいしょ でん粉 | 下期計 | かんしょ でん粉 | ばれいしょ でん粉 | 計 |
| 需要 | 交付金 対象 用途 | 糖化製品 | 8 | 14 | 22 | 7 | 15 | 22 | 15 | 29 | 44 |
| | | 化工でん粉 | 2 | 13 | 15 | 1 | 15 | 16 | 3 | 28 | 31 |
| | | その他 | 6 | 21 | 27 | 6 | 22 | 28 | 11 | 43 | 54 |
| | | 小計 | 16 | 48 | 64 | 13 | 52 | 65 | 29 | 100 | 129 |
| | その他の用途 | 0 | 35 | 35 | 0 | 38 | 38 | 0 | 73 | 73 | |
| | 計 | 16 | 83 | 99 | 13 | 90 | 103 | 29 | 173 | 202 | |
| 供給 | 前期からの繰り越し | 4 | 10 | 14 | 18 | 110 | 128 | 4 | 10 | 14 | |
| | 生産量 | 30 | 183 | 212 | 0 | 0 | 0 | 30 | 183 | 212 | |
| | 計 | 34 | 192 | 226 | 18 | 110 | 128 | 34 | 192 | 226 | |
| 次期への繰り越し | | | 18 | 110 | 128 | 5 | 20 | 25 | 5 | 20 | 25 |

資料：農林水産省「でん粉の需給見通しについて」

注1：でん粉年度とは、10月から翌9月まで。

注2：ラウンドの関係で合計と内訳が一致しない場合がある。

注3：交付金対象用途の「その他」について

ばれいしょでん粉は、菓子類、麺類、水産練製品、冷凍調理食品、食肉製品、調味料、板紙（層間接着用）、水産養殖餌料などである。

かんしょでん粉は、菓子類、麺類、水産練製品、冷凍調理食品、食肉製品、建材などである。

注4：交付金対象用途外の「その他の用途」は、片栗粉などである。

2. 輸入動向

【タピオカでん粉の輸入動向】

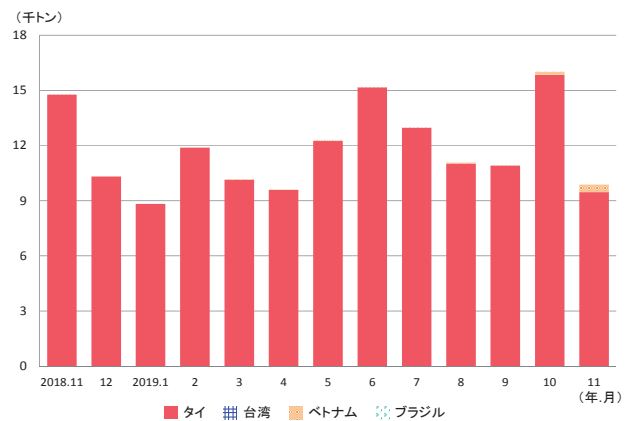
11月の輸入量は前年同月および前月から大幅に減少

財務省「貿易統計」によると、2019年11月のタピオカでん粉の輸入量は、9878トン（前年同月比33.1%減、前月比38.3%減）と、前年同月および前月から大幅に減少した（図1）。

輸入先国はタイ、ベトナムおよび台湾の3カ国で、輸入量は次の通りであった。

| | |
|------|-------------------------|
| タイ | 9462トン |
| | （前年同月比35.9%減、前月比40.3%減） |
| ベトナム | 412トン |
| | （同286倍、同2.6倍） |
| 台湾 | 4トン |
| | （同57.0%増、同29.3%減） |

図1 タピオカでん粉の国別輸入量の推移



資料：財務省「貿易統計」

注：HSコード1108.14-010、1108.14-020、1108.14-090、1108.14-091、1108.14-099

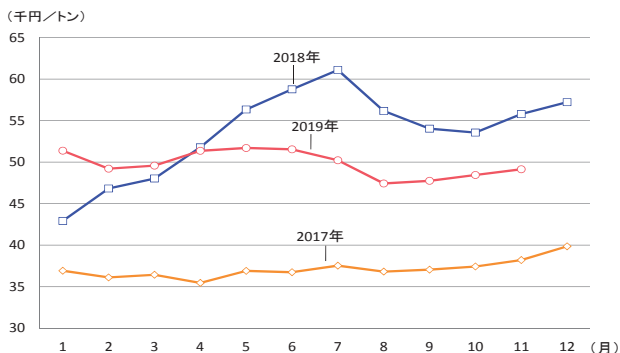
2019年11月の1トン当たりの輸入価格は、4万9130円（前年同月比11.9%安、前月比1.4%高）と、前年同月からかなり大きく下落した（図2）。

国別の1トン当たりの輸入価格は、次の通りであった。

| | |
|------|------------------------|
| タイ | 4万9098円 |
| | （前年同月比11.9%安、前月比1.6%高） |
| ベトナム | 4万7182円 |
| | （同83.4%安、同7.5%安） |

台湾 30万8019円
(同93.0%高、同50.9%高)

図2 タピオカでん粉の月別輸入価格の推移



資料：財務省「貿易統計」
注：HSコード1108.14-010、1108.14-020、1108.14-090、1108.14-091、1108.14-099

【サゴでん粉の輸入動向】

11月の輸入量は前年同月から大幅に減少したものの、前月から大幅に増加

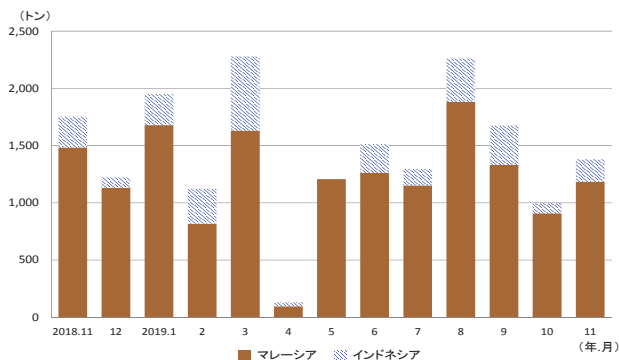
財務省「貿易統計」によると、2019年11月のサゴでん粉の輸入量は、1382トン（前年同月比21.2%減、前月比38.5%増）と、前年同月から大幅に減少したものの、前月から大幅に増加した（図3）。

輸入先国はマレーシアおよびインドネシアの2カ国で、輸入量は次の通りであった。

マレーシア 1184トン
(前年同月比20.2%減、前月比30.4%増)

インドネシア 198トン
(同26.7%減、同2.2倍)

図3 サゴでん粉の国別輸入量の推移



資料：財務省「貿易統計」
注：HSコード1108.19-011、1108.19-012、1108.19-017、1108.19-018、1108.19-019

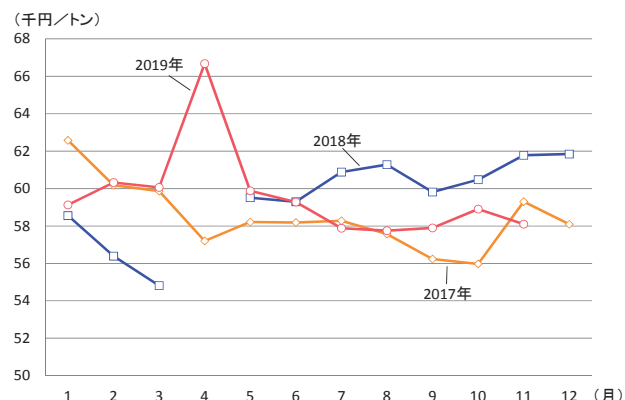
2019年11月の1トン当たりの輸入価格は、5万8100円（前年同月比6.0%安、前月比1.4%安）と、前年同月をかなりの程度下回った（図4）。

国別の1トン当たりの輸入価格は、次の通りであった。

マレーシア 5万7778円
(前年同月比7.5%安、前月比1.2%安)

インドネシア 6万25円
(同3.3%高、同5.2%安)

図4 サゴでん粉の月別輸入価格の推移



資料：財務省「貿易統計」
注1：HSコード1108.19-011、1108.19-012、1108.19-017、1108.19-018、1108.19-019
注2：2018年4月のサゴでん粉は輸入実績なし。

【ばれいしょでん粉の輸入動向】

11月の輸入量は前年同月から大幅に減少

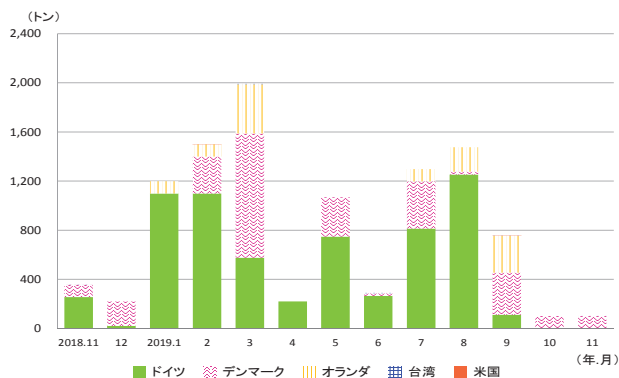
財務省「貿易統計」によると、2019年11月のばれいしょでん粉の輸入量は101トン（前年同月比71.7%減、前月比1.2%増）と、前年同月から大幅に減少した（図5）。

輸入先国はデンマークおよび台湾の2カ国で、輸入量は次の通りであった。

デンマーク 100トン
(前年同月同、前月同)

台湾 1トン
(前年同月比50.0%減、前月輸入実績なし)

図5 ばれいしょでん粉の国別輸入量の推移



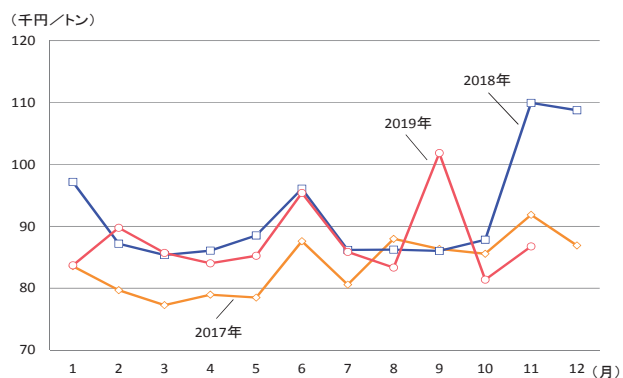
資料：財務省「貿易統計」
注：HSコード1108.13-010、1108.13-020、1108.13-090、1108.13-091、1108.13-099

2019年11月の1トン当たりの輸入価格は、8万6759円（前年同月比21.1%安、前月比6.6%高）と、前年同月を大幅に下回った（図6）。

国別の1トン当たりの輸入価格は、次の通りであった。

- デンマーク 8万4730円
（前年同月比1.1%高、前月比4.1%高）
- 台湾 25万5833円
（同0.7%高、前月輸入実績なし）

図6 ばれいしょでん粉の月別輸入価格の推移



資料：財務省「貿易統計」
注：HSコード1108.13-010、1108.13-020、1108.13-090、1108.13-091、1108.13-099

【でん粉誘導体の輸入動向】

11月の輸入量は前年同月および前月から大幅に減少

財務省「貿易統計」によると、2019年11月の

でん粉誘導体の輸入量は、3万139トン（前年同月比17.5%減、前月比31.8%減）と、前年同月および前月を大幅に下回った（図7）。

でん粉誘導体の輸入先国は19カ国で、最大の輸入先国はタイであった。主要輸入先国からの輸入量は次の通りで、タイが輸入量の約7割を占めており、次いでフランス、ベトナムとなっている（表3）。

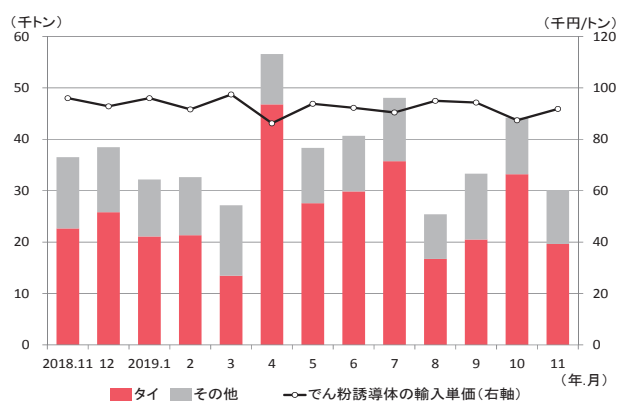
表3 でん粉誘導体の主要輸入先国および輸入量(11月)

| 輸入先国 | 輸入量 (トン) | シェア (%) |
|-------|----------|---------|
| 合計 | 30,139 | 100.0 |
| うち タイ | 19,630 | 65.1 |
| フランス | 2,077 | 6.9 |
| ベトナム | 1,674 | 5.6 |
| 豪州 | 1,407 | 4.7 |
| 米国 | 1,073 | 3.6 |
| 中国 | 961 | 3.2 |

資料：財務省「貿易統計」
注：HSコード3505.10-100

2019年11月の1トン当たりの輸入価格は、9万1857円（前年同月比4.4%安、前月比5.1%高）と、前年同月からやや下落した。

図7 でん粉誘導体の輸入量および輸入価格の推移



資料：財務省「貿易統計」
注：HSコード3505.10-100

【デキストリンの輸入動向】

11月の輸入量は前年同月から大幅に減少

財務省「貿易統計」によると、2019年11月のデキストリンの輸入量は、946トン（前年同月比

26.9%減、前月比10.9%増)と、前年同月から大幅に減少した(図8)。

デキストリンの輸入先国は9カ国で、輸入量は上位輸入先国の数量および各国のシェアも含め、月ごとの変動が大きい。

上位輸入先国からの輸入量は次の通りで、タイで輸入量の約4割を占めている(表4)。

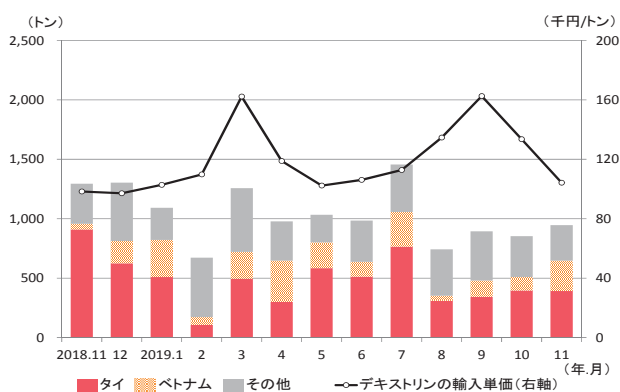
表4 デキストリンの主要輸入先国および輸入量(11月)

| 輸入先国 | 輸入量(トン) | シェア(%) |
|-------|---------|--------|
| 合計 | 946 | 100.0 |
| うち タイ | 391 | 41.4 |
| ベトナム | 256 | 27.0 |
| 中国 | 80 | 8.4 |
| ベルギー | 69 | 7.3 |
| 米国 | 56 | 5.9 |
| フランス | 32 | 3.4 |

資料：財務省「貿易統計」
注：HSコード3505.10-200

2019年11月の1トン当たりの輸入価格は、10万4240円(前年同月比6.1%高、前月比21.9%安)と、前年同月をかなりの程度上回った。

図8 デキストリンの輸入量および輸入価格の推移



資料：財務省「貿易統計」
注：HSコード3505.10-200

【コーンスターチ用トウモロコシの輸入動向】 11月の輸入量は前年同月からわずかに、前月から大幅に増加

財務省「貿易統計」によると、2019年11月の

コーンスターチ用トウモロコシの輸入量は、30万5581トン(前年同月比2.6%増、前月比55.6%増)となり、前年同月からわずかに、前月から大幅に増加した(図9)。

輸入先国は、米国およびブラジルの2カ国で、国別の輸入量は次の通りであった。

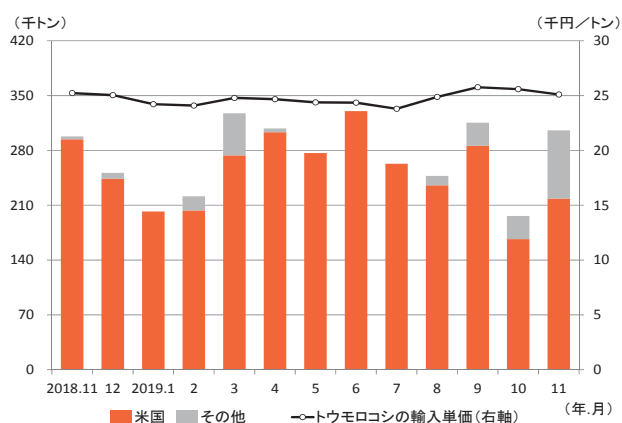
米国 21万8473トン
(前年同月比25.7%減、前月比31.0%増)
ブラジル 8万7108トン
(前年同月輸入実績なし、同2.9倍)

2019年11月の1トン当たりの輸入価格は、2万5096円(前年同月比0.5%安、前月比1.9%安)と、前年同月からわずかに下落した。

国別の1トン当たりの輸入価格は、次の通りであった。

米国 2万6326円
(前年同月比4.3%高、前月比1.9%高)
ブラジル 2万2013円
(前年同月輸入実績なし、同8.7%安)

図9 コーンスターチ用トウモロコシの輸入量および輸入価格の推移



資料：財務省「貿易統計」
注：HSコード1005.90-091